

編集スタッフのおすすめ

このコーナーでは、情報・図書コーナーの中から、本紙スタッフがピックアップした本を紹介しています。

この他の本も、ぜひご利用ください。※書籍下の番号はセンターでの検索番号です。



[300-2]

産業カウンセラーが教える
「つぶれない働き方」の教科書
2015年 彩図社
吉岡俊介(著)

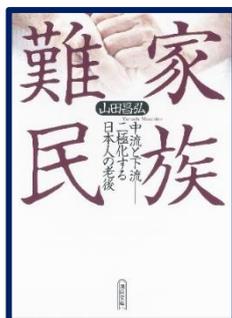
メンタルの不調など、程度の差はあれ、誰もが経験しているはず。「つぶれない働き方」として、生活のモードの切り替え術を中心に、著者の体験を交えて紹介。(かかし)



[300-3]

マンガでやさしくわかるアサーション
2015年 日本能率協会マネジメントセンター
平木典子(著)
星井博文(シナリオ) サノマリナ(作画)

自分も相手も大切にしている表現手法の「アサーション」。人間関係の基礎でもある。マンガのストーリーと解説で、コミュニケーションのスキルをやさしく学べる。(かかし)



[1000-3]

家族難民
中流と下流—二極化する日本人の老後
2016年 朝日新聞出版
山田昌弘(著)

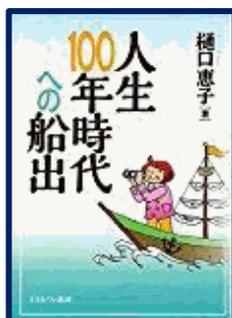
「シングルは個人の問題…」と放置してよいのか？超高齢化社会に家族中心の制度では社会基盤が危機に陥る。新しい制度・人間関係のあり方を探る。ぜひ一読を！(ルナ)



[1000-4]

老い方上手
2014年 WAVE出版
樋口恵子・大熊由紀子・上野千鶴子・
会田薫子・井上治代(著)

長い人生、お一人さまになっても不幸ではない生き方が…。お金、終末期医療、葬儀スタイルまでも疑問に各界の専門家が応える。おお、生への自信、湧いてきたよ。(みっと)



[1000-4]

人生100年時代への船出
2013年 ミネルヴァ書房
樋口恵子(著)

今や、人生は100年時代の大海原へ乗り出した！一人で生きているのではない私たち。今こそみなで支え合って、賢く幸せに生き抜くための航海へ、いざ、出発！(みっと)



[1100-2]

村に火をつけ、白痴になれ
伊藤野枝伝
2016年 岩波書店
栗原康(著)

大正時代のアナキスト、ウーマンリブの元祖ともいわれる伊藤野枝の伝記。躍動する自由な文体は彼女の自由奔放さを生き生きと感じさせ、読後はちょっと自由な気分！(ルナ)

新着図書リスト (一部抜粋)

図書名	検索番号	著者	出版社
ガラスの天井のひらきかた	100-4	いつか(著)	KKベストセラーズ
家族の心理—変わる家族の新しいかたち	300-2	小田切紀子・野口康彦・青木聡(著)	金剛出版
モラルハラスメント あなたを縛る見えない鎖	700-8	リサ・アロンソン・フォンテス(著)他	晶文社
戦う姫、働く少女	1200-5	河野真太郎(著)	堀之内出版
しっぱいなんか こわくない!	2000	アンドレア・ペイティー(著)他	絵本塾出版

編集後記

約2週間前の私。つぶれそうになっていました。なかなか自分の思いが相手に伝わらない…。感情を抑えて冷静に相手の意見に理解を示しながら自分の考えを伝え、関係は好転しました。まさに、アサーションを実践できた瞬間でした。(かかし)